

数学概論2 演習  
2007年5月24日分  
中村 徹

[中村 8]  $X_\lambda$  ( $\lambda \in \Lambda$ ) を位相空間とし,

$$X = \prod_{\lambda \in \Lambda} X_\lambda$$

をその直積空間とする. このとき  $a = (a_\lambda) \in X$  に対して  $X$  の部分集合  $A$  を

$$A = \{x = (x_\lambda) \mid x_\lambda \in X_\lambda (\lambda \in \Lambda), \text{有限個の } \lambda_1, \dots, \lambda_n \text{ を除いて } x_\lambda = a_\lambda\}$$

で定めると,  $A$  は  $X$  で稠密であることを示せ.

[中村 9]  $X$  を位相空間,  $\mathcal{B}$  を  $X$  の基とする.  $\mathcal{B}$  の任意の元が  $X$  の閉集合となるときの  $X$  は  $T_3$  空間となることを示せ.

[中村 10]  $\mathbb{R}$  上の部分集合族  $\mathcal{B}$  を

$$\mathcal{B} = \{[a, b) \mid a, b \in \mathbb{R} \text{ かつ } a < b\}$$

で定める.

- (1)  $\mathcal{B}$  は練習問題 10 の条件 (i), (ii) を満たすことを示せ. これにより,  $\mathcal{B}$  を基とする  $\mathbb{R}$  上の位相  $\mathcal{O}$  が定まる.
- (2) 位相空間  $(\mathbb{R}, \mathcal{O})$  においては 1 点集合  $\{x\}$  ( $x \in \mathbb{R}$ ) は閉集合であることを示せ.
- (3) 位相空間  $(\mathbb{R}, \mathcal{O})$  は正則空間であることを示せ.

[中村 11]  $f, g$  を位相空間  $X$  からハウスドルフ空間  $Y$  への連続写像とする. このとき

$$A = \{x \in X \mid f(x) = g(x)\}$$

は  $X$  の閉集合であることを示せ.